

今月のトピックス

- インフルエンザは減少傾向に転じています。
- インフルエンザ迅速診断用検査キットによる型別の集計では B 型が優勢になりました。
- MR ワクチン . . . 期及び横浜市緊急接種対象者には 3 月中の接種をお勧めください。

平成 21 年 1 月 19 日から 2 月 22 日まで(平成 21 年第 4 週から第 8 週まで。ただし、性感染症については平成 21 年 1 月分)の横浜市感染症発生動向評価を、標記委員会において行いましたのでお知らせします。

平成 21 年 週 - 月日対照表

|       |                  |
|-------|------------------|
| 第 4 週 | 1 月 19 ~ 25 日    |
| 第 5 週 | 1 月 26 ~ 2 月 1 日 |
| 第 6 週 | 2 月 2 ~ 8 日      |
| 第 7 週 | 2 月 9 ~ 15 日     |
| 第 8 週 | 2 月 16 ~ 22 日    |

全数把握の対象

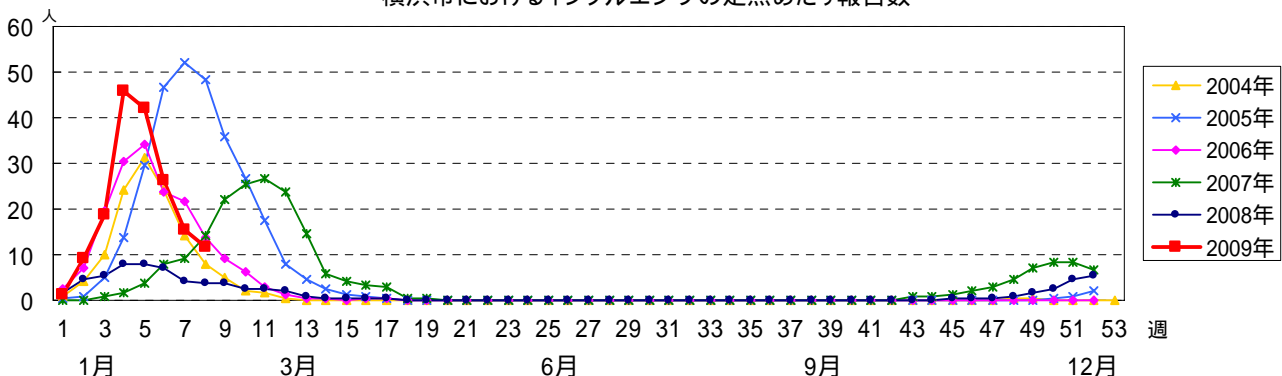
- 1 **麻しん**: 2008 年から感染症法における 5 類感染症の全数把握の対象となり、診断した医師すべてに届出が義務付けられました。(国立感染症研究所ホームページ <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>)  
 2009 年 2 月は 26 日現在で 5 例の報告があり、うち 3 例は予防接種を 1 回受けていました。  
 ひと月で 100 例以上の報告があった 2008 年に比べてかなり少なくなっていますが、未だ患者発生がありますので、麻しんにかかっていない方は予防接種を 2 回受けることが大切です。  
 2012 年の麻しん排除に向けて、予防接種の徹底が最も大切です。  
**横浜市では、緊急対策として、未接種・未り患者への市費による予防接種(任意接種)を実施しています。**  
<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/oshirase/mr-kinkyu.html>  
**横浜市の緊急対策は 2009 年 3 月 31 日で終了します。**  
 1 歳～高校 3 年生に相当する年齢の未接種・未り患者は、この機会に接種していただくことが重要です。  
 横浜市の詳細については、「横浜市における麻しん患者届出状況」  
<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/rinji/measles/measles.html> をご覧ください。

《日本は、2008 年～2012 年の 5 年間で、麻しん排除を目指します》  
 風しんとともに全数報告疾患として、発生状況等を詳細に把握  
 1 歳および就学前 1 年間の、麻しん風しん混合ワクチンによる 2 回接種の徹底  
 5 年間に限り、中 1 及び高 3 相当の年齢の者への定期接種を実施

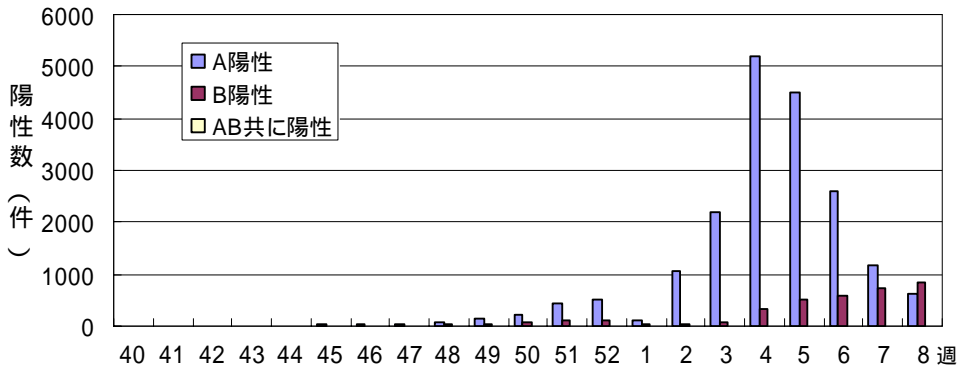
定点把握の対象

- 1 **インフルエンザ**: 今シーズンは、過去 5 年間で最も流行開始が早かった昨シーズンに次いで早く、2008 年第 49 週に流行の目やすとなる「定点あたり報告数 1.0」を超え第 4 週に 45.98 と警報レベルの流行となりましたが、その後減少し、第 8 週は定点あたり報告数 11.54 となっています。行政区別では、都筑区(24.29)、瀬谷区(22.86)、泉区(20.00)、磯子区(15.00)、緑区(13.00)、保土ヶ谷区(12.13)の順で多く報告されており、警報水準を超えている区はありません。神奈川県(横浜、川崎を除く)は 11.88、川崎市は 10.04、全国は 12.05 でした。

横浜市におけるインフルエンザの定点あたり報告数



横浜市内の患者定点医療機関における  
迅速診断用検査キットによる型別の判定



迅速診断用検査キットによる型別の集計では、第 8 週に A 型 610 件、B 型 853 件、A・B 共に陽性 7 件の報告があり、B 型が優勢になりつつあります。また、2008 年第 46 週以降、病原体定点と集団かぜの検体からのインフルエンザウイルスの分離・検出数は併せて 118 件あり、その内訳は AH1(ソ連型)62 件(52.5%)、AH3(香港型)33 件(28.0%)、B 型 23 件(19.5%)となっています。

学校等における集団かぜは 2009 年 2 月 21 日までに施設閉鎖 11 施設(11 施設)、学年閉鎖 13 施設(14 学年)、学級閉鎖 92 施設(122 学級)の報告がありました。

AH1(ソ連型)分離株は遺伝子解析を行った 51 株すべてからオセルタミビル耐性を示唆する遺伝子変異が認められました。また、AH3(香港型)分離株は、遺伝子解析を行った 19 件すべてにアマンタジン耐性を示唆する遺伝子変異が認められました。

横浜市インフルエンザ流行情報もご覧ください(薬剤耐性検査の情報等より詳細な情報があります)。

[http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/rinji/influenza\\_rinji\\_index2008.html](http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/rinji/influenza_rinji_index2008.html)

- 2 **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**: 例年、春季を中心とした流行の後に夏季には大きく低下し、また冬季の流行に向かって増加します。昨年は、第 34 週に最低値となった後、細かな増減はあるものの増加傾向が続き、第 49 週には定点あたり 2.52 となりました。年末年始に少し減少しましたが、その後やや増加し 2009 年第 8 週は 1.47 でした。行政区別では港北区(5.00)が高く、次いで緑区(4.50)、保土ヶ谷区(3.40)、港南区(2.40)となっています。神奈川県(横浜、川崎を除く)は 2.28、川崎市は 3.39、全国は 2.15 でした。

平成 21 年 週 - 月日対照表

|       |                  |
|-------|------------------|
| 第 4 週 | 1 月 19 ~ 25 日    |
| 第 5 週 | 1 月 26 ~ 2 月 1 日 |
| 第 6 週 | 2 月 2 ~ 8 日      |
| 第 7 週 | 2 月 9 ~ 15 日     |
| 第 8 週 | 2 月 16 ~ 22 日    |

- 3 **感染性胃腸炎**: 昨年は、第 43 週から増加の兆しが見られ、第 51 週の定点あたり報告数は 18.51 と、今シーズンで最も高い値となりました。その後減少し、2009 年第 8 週は 4.88 となりましたが、ノロウイルスによる集団感染の報告もありますので注意が必要です。行政区別では港北区(8.29)、戸塚区(7.67)、緑区(7.50)、西区(7.33)が高くなっています。神奈川県(横浜、川崎を除く)は 5.56、川崎市は 6.67、全国は 7.04 と、いずれも横浜市より高い値です。
- 4 **水痘**: 例年、年末年始にかけて発生が増加しますが、2009 年第 2 週の定点あたり報告数は 3.67 と、過去 5 年間で最も高い値となりました。その後減少し、第 8 週は 1.95 と、現在は例年並みの水準で推移しています。これから春にかけて例年流行しますので、注意が必要です。行政区別では泉区(5.75)、瀬谷区(4.50)、都筑区(3.80)、緑区(3.50)が高くなっています。神奈川県(横浜、川崎を除く)は 1.51、川崎市は 1.36、全国は 1.68 でした。
- 5 **性感染症**: 性感染症は、産婦人科系の 11 定点、および泌尿器科・皮膚科系の 15 定点からの報告に基づき、1 か月単位で集計されています。

1 月は、2008 年 12 月に比べて全体としては横ばいですが、尖圭コンジローマが昨年の同時期と比べて多くなっています。19 歳以下の若年層については、男性は性器クラミジア感染症で 1 例、性器ヘルペスウイルス感染症で 1 例、淋菌感染症で 1 例、女性は性器クラミジア感染症で 2 例、淋菌感染症で 1 例と、多くはありませんが、女性の性器クラミジア感染症に 10 ~ 14 歳の感染者もあり、低年齢化が懸念されます。

2 月 18 日に発表された厚生労働省エイズ動向委員会報告によりますと、2008 年の年間報告の速報値は、国内で新たに報告された HIV 感染者数は 1113 人、エイズ発症者数は 432 人でともに過去最高で、HIV 感染者は 6 年連続、エイズ発症者は 3 年連続の増加でした。

(エイズ動向委員会報告 [http://api-net.jfap.or.jp/mhw/survey/mhw\\_survey.htm](http://api-net.jfap.or.jp/mhw/survey/mhw_survey.htm))

この感染症発生動向調査委員会報告とデータの詳細については、下記のホームページに掲載されていますので、他の記事と合わせてご覧ください。

横浜市衛生研究所ホームページアドレス URL:<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/>